

Vol.80

Vol.80 (2019年 秋号)

PMI 日本支部 ニュースレター

Activities / 支部活動	3
Best Practice and Competence / PM事例・知識	9
PM Calendar / PMカレンダー	12
Fact Database / データベース	13
Editor's Note / 編集後記	17

Activities / 支部活動

- ◆PMI日本フォーラム2019 (7月20日-21日) 開催結果報告 3

PMI日本支部 事務局 加野 治房

- ◆PMI Japan Festa 2019のご案内 7

Best Practice and Competence / PM 事例・知識

- ◆PMI本部による「Chapter Satisfaction Survey」の概要紹介 9

PM Calendar / PM カレンダー 12

- PMI日本支部関連セミナー等

Fact Database / データベース 13

Editor's Note / 編集後記 17

◆商標等について

「PMI Project Management Institute」とそのロゴおよび「PMP」、「CAPM」、「PMBOK」、「OPM3」、「Quarter Globe Design」は、米国および他の国で登録されているプロジェクトマネジメント協会のマークであり商標です。プロジェクトマネジメント協会のマークの対象リストについては、プロジェクトマネジメント協会の法務部門へお問い合わせください。

「ITIL® (IT Infrastructure Library)」は、英国及び欧州連合各国における英国政府 Cabinet Officeの商標又は登録商標です。

Activities / 支部活動

■ PMI日本フォーラム2019（7月20日-21日）開催結果報告

PMI日本支部 事務局 加野 治房

2019年7月20日(土)、21日(日)の二日間、東京神保町にある学術総合センターで「PMI日本フォーラム2019」を開催しました。

蒸し暑さは最高レベルでしたが、昨年とは打って変わって7月とは思えない涼しさの中、参加登録者数は今年も2日間で延べ1,500名を超え、盛況裡に閉幕しました。

ご参加いただいた皆さま、誠にありがとうございました。

また、フォーラム開催にあたってご協力いただいたスポンサー企業の皆さま、当日の運営を支援して下さったボランティア・スタッフの皆さまに心からお礼申し上げます。



■ メイン・トラック

今年の主テーマは昨年度に引き続き「新しい潮流へのチャレンジ」。副題に「変革をリードする」を掲げ、国内外の13人のリーダーにご講演いただきました。

また、今年にはPMI本部創立50周年の記念すべき年。新しく本部のプレジデント兼CEOに就任したSunil Prashara氏も来日し、令和の新時代に相応しい大イベントとなりました。



【7月20日(土)】



- ①-1 President & Chief Executive Officer,
PMI : Mr.Sunil Prashara



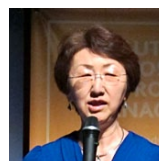
- 2 PMI Board of Directors : Mr.Tejas Sura
「"The Value of Project Management" - PMI's 2019 Pulse of the Profession®」



- ②広島修道大学経済科学部
教授：佐藤 達男 氏
「近代マネジメントの歴史におけるプロジェクトマネジメントの過去から現在、そして未来」



- ③PMO Leader at Banco Toyota do Brasil :
Mr.Marcelo Sechieri
「Using "Project Management CANVAS" to collaboratively plan your project portfolio」



- ④有限会社つくば言語技術教育研究所
代表取締役所長：三森 ゆりか 氏
「これからの日本に必要な言葉の教育一言語技術」



- ⑤廣瀬製紙株式会社
代表取締役会長：岡田 勝利 氏
「世界初に拘った製品開発を掲げる中小企業の生き残り戦略」



- ⑥損保ジャパン日本興亜株式会社
取締役常務執行役員CIO：浦川 伸一 氏
「DX "2025年の崖" 克服に向けたSOMPOのチャレンジ」

Activities / 支部活動

■ PMI日本フォーラム2019（7月20日-21日）開催結果報告

【7月21日(日)】



- ⑦NTTコムウェア株式会社
代表取締役社長：栗島 聡 氏
「ビジネスポートフォリオ変革へのチャレンジ-Sierからビジネスパートナーへ」



- ⑧株式会社セールスフォース・ドットコム
日本Ignite Innovation Program 責任者：
田島 佳奈 氏
「ユーザ体験デザインとアジャイルによる変革の実現」



- ⑨国立大学法人岡山大学 副理事・URA／内閣府科学技術政策フェロー：佐藤 法仁 氏
「SDGs達成のための転換：私たちにできることは何か？」



- ⑩内閣官房 情報通信技術（IT）総合戦略室
参事官補佐：広瀬 一朗 氏
「『スマートシティたかまつ』の実現を目指して」



- ⑪南山大学理工学部
客員教授：菊島 靖弘 氏
「IT開発プロジェクト成功のためのPM力強化」



- ⑫TIS株式会社
エグゼクティブフェロー：油谷 実紀 氏
「ITを活用した社会課題へのチャレンジ」

■ 分科会トラック

分科会トラックでは、支部の部会と法人スポンサー・スタディ・グループから過去一年間の研究成果の報告が40コマ、フォーラム・スポンサー企業様から6コマの講演がありました。



■ アカデミック・トラック

国内外の教育機関からの参加を得て、計9つのアカデミック・トラックを開催し、ワークショップやグループ討論が活発に展開されました。



■ グローバル・トラック

一昨年から再開したグローバル・セッションも3年目となりました。

インド、ドイツ、米国カリフォルニア州からの外人講師を含めて総勢5名が登壇。海外動向に関心が高い聴講者で賑わいました。



■ 全国向け同時中継

一昨年のPMI Japan Festa 2017に導入した同時中継システムは、日本フォーラムとしては昨年に続き二度目となります。今年も大講堂の12セッションを全国向けに同時配信しました。200余名の方々にリアルタイムで受講いただきました。



Activities / 支部活動

■ PMI日本フォーラム2019（7月20日-21日）開催結果報告

■ PMI創立50周年記念関連

PMI本部創立50周年を記念して、特製Tシャツ、トートバッグを会場への参加者全員にお配りしました。

また、初日の夜に開催した交流会では、ボランティアの一人である豊田光海氏など草月流の師範による豪華な生け花が会を大いに盛り上げてくれました。



特製Tシャツ、トートバッグ



50 years of advancing



草月流の生け花に囲まれて挨拶するPMI本部のSura氏（交流会にて）

■ ボランティアの皆様

会場での運営は、今年も多くボランティアの方々に支えていただきました。事前説明会への出席を含めて、週末の二日間本当にありがとうございました。



■ スポンサーの皆様（敬称略）

- (株)TRADECREATE
- (株)アイ・ティ・イノベーション
- 慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科
- (株)NTTデータ
- (株)アジャイルウエア
- (株)エル・ティー・エス
- プラネット(株)
- 日本アイ・ビー・エム(株)
- 日本クイント(株)
- (株)マネジメントソリューションズ
- 公立大学法人産業技術大学院大学
- サイフォーム(株)
- (株)タリアセンコンサルティング
- パーソルラーニング(株)
- (株)日立アカデミー

Activities / 支部活動

■PMI日本フォーラム2019（7月20日-21日）開催結果報告



展示ブース



協賛社名 看板



プログラム冊子



ランチセッション

来年の「PMI日本フォーラム2020」は、7月4日(土)・5日(日)に開催いたします。
 皆さまと共に、さらに充実したものを目指して進めてまいります。
 これからも、どうぞよろしくお願いいたします。

■ PMI Japan Festa 2019 のご案内

PMI Japan Festa 2019

新時代に挑む ～10人の業界トップランナーに聞く～



2019年11月23日(土)、24日(日)の2日間にわたり、PMI Japan Festa 2019 を横浜市港北区で開催します。

https://www.pmi-japan.org/event/open_seminar/other/2019_09_09_pmi_japan_festa_2019.php

PMI Japan Festa は、7月に開催したPMI 日本フォーラムに次ぐPMI日本支部における二大イベントの一つで、ボランティアの方々が全て企画・運営しているものです。

- 開催日 ■ 2019年11月23日(土)・24日(日)
- 講演 ■ 10:30 ~ 17:45 (23日)
9:30 ~ 16:30 (24日)
- 交流会 ■ 17:55 ~ 19:45 (23日)
- 受講証明 ■ 10PDU、ITC実践力ポイント10時間分
- 定員 ■ 現地 : 各日とも450人 (申込み順)
同時中継 : 定員制限なし
- 主催 ■ PMI日本支部 セミナー・プログラム
- 場所 ■
【講演会場】

慶應義塾大学日吉キャンパス
協生館2F 藤原洋記念ホール
横浜市港北区日吉4-1-1
東急東横線・市営地下鉄 日吉駅 徒歩1分

【交流会会場】
慶應義塾大学日吉キャンパス
来往舎 ファカルティ・ラウンジ



■ 参加費 (税込) ■

	PMI日本 支部会員	法人スポン サー社員	一般	受講証明
1日目のみ	13,000円 15,000円	18,000円 20,000円	28,000円 30,000円	5.0PDU
2日目のみ	13,000円 15,000円	18,000円 20,000円	28,000円 30,000円	5.0PDU
両日参加	24,000円 28,000円	34,000円 38,000円	54,000円 58,000円	10.0PDU
交流会	2,000円	2,000円	2,000円	—

上段の金額は、10月24日(木) 15:00までに入金確認できた方(クレジット決済は10月24日24時まで)への早割料金です

◇ 中・高・大学生の無料同伴!!

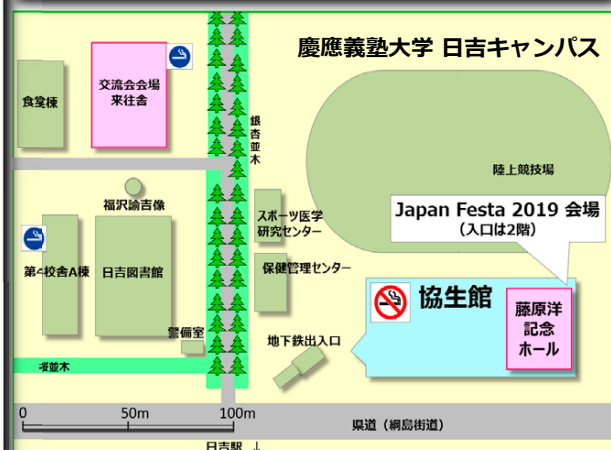
本イベントにご興味をお持ちで、中学・高校・大学に通う子女(未来のPM)はお一人無料で同伴いただけます(交流会は有料)。この機会にぜひ、一緒にご参加ください!

◇ 同時中継システム

(PDU受講証明書を発行)

講演の様態を全国・海外向けにオンラインで同時中継します。スマートフォンやタブレットでも聴講可能ですので、当日、会場にお越しになれない方は是非ご利用ください。

通信環境および視聴機器のセキュリティ状況や性能によっては、ご視聴いただけない場合がありますので、事前に視聴テストサイトをご確認の上でお申込みください。



PMI Japan Festa 2019

新時代に挑む ～10人の業界トップランナーに聞く～



■プログラム構成■



👉 イベント案内サイト



👉 講演概要

【11月23日(土)】

No.1	No.2	No.3	No.4	No.5
10:30 - 11:30	11:45 - 12:45	14:15 - 15:15	15:30 - 16:30	16:45 - 17:45
JAAF RunLink (日本陸連ランナー登録制度) 目指せ、登録者2000万人とそのデータビジネス	笑いの教育3.0 ～新時代に必要な笑いの学び方～	農業はイノベーションの宝庫	介護 × AI ≈ 自立支援 ～生涯すこやかに暮らせるまちへの挑戦～	もう道に迷わない！ AIプロジェクト実践編 ～IT企業が枝豆を売るワケ～
オリンピック/世界陸上での「競技陸上」に加え新たに「ウェルネス陸上」と銘打った公認大会以外の大会。一般ランナーにもサービスの供給、管理を行うRunLink事業のスキームとは。	ダイバーシティの理解が求められる社会の中で求められるのは「感じ方の多様性も認め合える笑い」。笑いを教えるトップランナーが、その前線で感じたこと・今後の課題と展望とは。	農業を生業とする地方で課題が山積する中、農業×ANY=Happyをコンセプトとし、農業×流通(=やさいバス)、農業×教育(Glocal Design School)など新規事業創造。	出生数低迷と高齢化が進行する豊橋市がAIケアマネジメントを始めることとなった経緯やこれまでの実証研究・効果検証の取り組み、今後の展望。	AI関連の医療・農業・建設・小売り分野でのプロジェクト事例、「AI開発と従来ソフトウェア開発との違い」などAIプロジェクトに必要なビジネスサイドのテクニックとは。
JAAF RunLink チーフオフィサー 早野 忠昭 様	日本即興コメディ協会 代表 矢島 伸男 様	(株) エムスクエア・ラボ 代表 加藤 百合子 様	愛知県 豊橋市長 佐原 光一 様	(株) オプティム 執行役員 山本 大佑 様

【11月24日(日)】

No.6	No.7	No.8	No.9	No.10
9:30 - 10:30	10:45 - 11:45	13:00 - 14:00	14:15 - 15:15	15:30 - 16:30
食べる宝石「ミガキイチゴ」誕生の軌跡 ～アグリテックが変える未来～	花のチカラ。 ～プロマネのためのフラワーレッスン～	ガルパンと共に歩み、楽しんだ大洗町 ～誰もが参加できる仕組みづくりと向き合い方～	世界が認めた“上質な日常” ～「庭のホテル 東京」の奇跡～	プロジェクトの成否は提案段階で決まる！ ～体系的に学ぶ、PMとしての提案活動の進めかた～
数分間隔で蓄積した温度、湿度、風向、CO ₂ 濃度などのデータとベテランの勘を融合して誕生した「ミガキイチゴ」。その軌跡と、未来に向けた「農業×IT=アグリテック」の可能性とは。	見る、贈る、もらう、生ける、育てる…。36年間にわたり花と真剣に向き合ってきたエキスパートが語る、自分のココロを変え、相手のココロを変える本当の花のチカラとは。	地域の発信力高揚のため、町の商工会有志3人で立ち上げた「大洗まいわい市場」、アニメ「ガールズ&パンツァー」とのコラボによる街おこしに関わる苦労と気付き、今後の展望。	30代半ばで一介のパート主婦から経営者になり「庭のホテル」開業という大プロジェクトを実現するまでの経緯、開業後の苦楽。今年3月に野村不動産グループ入りした理由とは。	受注を目的とした提案期間中のプロジェクトマネジメントである「プロポーザルマネジメント」。そのBOK、プロジェクトを成功に導く提案活動の進め方を体系的にご紹介。
(株) GRA 代表取締役CEO 岩佐 大輝 様	(株) HARUE FLOWER 代表 櫻井 はる枝 様	(株) Oaraiクリエイティブマネジメント 代表取締役 常盤 良彦 様	(株) UHM 取締役 木下 彩 様	日本プロポーザルマネジメント協会 代表理事 式町 久美子 様

Best Practice and Competence / PM 事例・知識

■ PMI本部による「Chapter Satisfaction Survey」の概要紹介

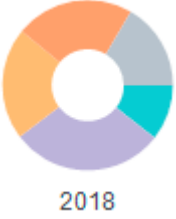
PMI本部のマーケット・リサーチ・チームでは、毎年1月に全世界の会員（2019年1月末現在、約565千人）を対象に、アンケート調査を実施しています。その結果は各国支部、リージョン毎に集計され、毎年5月から6月初旬にかけて支部に対してフィードバックされています（他の支部の数値は非公表）。

以下、日本支部会員の方々の回答集計結果の概要をご紹介します。

- 母数：4,633人
- 回答数：645人

Chapter Satisfaction Survey

1. 会員の属性

1-1 プロジェクトマネジメント経験年数		2016	2017	2018
 2018	5年以内	11%	12%	11%
	6～10年	28%	29%	29%
	11～15年	24%	21%	21%
	16～20年	22%	21%	22%
	20年以上	16%	17%	17%

別の集計結果によれば、2018年における平均プロジェクトマネジメント経験年数は15年となっています。16年以上の熟練プロジェクト・マネージャーが大きな割合（39%）を占めています。

1-2 自分のキャリア形成上支部会員であることはどれくらい重要か		2016	2017	2018
大変重要		10%	15%	16%
重要		33%	35%	33%
やや重要		36%	32%	34%
あまり重要ではない		16%	15%	11%
全く重要ではない		5%	4%	5%

キャリア形成上で支部会員であることが重要であると答えた方が2018年では49%、「やや重要」を含めれば83%に上り、毎年漸増傾向にあります。

■PMI本部による「Chapter Satisfaction Survey」の概要紹介

1-3 PMI会員費の負担者			
	2016	2017	2018
会員自身が支払う	76%	78%	77%
会員自身が一部、会社が一部を支払う	4%	3%	3%
会社が支払う	20%	19%	20%

1-4 支部会員費の負担者			
	2016	2017	2018
会員自身が支払う	78%	80%	78%
会員自身と会社で分担して支払う	3%	3%	3%
会社が支払う	18%	17%	19%

PMI会員費、支部会員費ともに約2割が会社負担となっています。会社としても重要な経費であると認識されているものと考えられますが、より一層の認知度向上策が必要です。

2. 会員の満足度

2-1 支部会員であることの全体的な満足度				
		2016	2017	2018
<p>2018</p>	大変満足	15%	19%	21%
	やや満足	46%	48%	46%
	どちらでもない	30%	25%	24%
	やや不満足	6%	7%	7%
	非常に不満足	3%	2%	2%

支部会員であることの全体的な満足度を見ると、「大変満足」とお答えいただいた方が2016年から2018年にかけて微増しています。また、「やや満足」を合わせると毎年3分の2の方々からは肯定的な感想をいただいています。

2-2 支部が向かう方向性・活動状況に対する満足度			
	2016	2017	2018
非常に満足	13%	13%	16%
やや満足	39%	35%	40%
どちらでもない	41%	43%	36%
やや不満足	5%	7%	7%
非常に不満足	3%	2%	2%

支部が向かう方向性と活動状況（リーダーシップ）に対する満足度も、2016年から2018年にかけて漸増していることが見て取れます。ただし、「支部会員であることの全体的な満足度」に比べると10ポイント程度低くなっています。これは「どちらでもない」とする人の割合が多くなっていることによるものです。

■PMI本部による「Chapter Satisfaction Survey」の概要紹介

2-3 支部会員としての関わりを増やすための施策			
	2016	2017	2018
ボランティアのメリットを明確に告知	7%	11%	7%
自分に都合の良いタイミングでのイベント	22%	25%	28%
自分の業種を対象としたイベント	22%	17%	17%
ボランティア活動の機会についての情報提供	22%	13%	17%
一般的にもっとイベントがあればいい	17%	15%	11%
交流を促進するネットワーキング	11%	17%	16%
その他	0%	4%	4%

この質問は、支部にとってアクティブ会員になっていただくための重要な指針となります。支部が最も注力すべきなのは、「会員にとって都合のいいタイミングでのイベント」で3分の1程度の方々が挙げています。支部として昔から力を入れている「ネットワーキング（交流会）」を重要視した方は16%で、これは「ボランティア活動の機会についての情報提供」、「自分の業種を対象としたイベント」とほぼ同じ割合でした。

PM Calendar / PM カレンダー

PMI日本支部のイベントならびにPM教育関連セミナーなどの案内です。
詳しくは、PMI日本支部のWebサイトをご参照ください。

【ホームページにて公開中】

■ PMI日本支部関連セミナー／ワークショップ

● アジャイル実践

- 日時：10月3日(木) 9:30～18:00
- 場所：PMI日本支部セミナールーム
- 7PDU、ITC実践力ポイント7時間分

● PMI ビジネスアナリシス・ガイド紹介セミナー

- 日時：10月26日(土) 9:30～17:30
- 場所：PMI日本支部セミナールーム
- 6PDU、ITC実践力ポイント6時間分

● デザイン思考基礎

～優れた優れた顧客経験 (CX) を提供する～

- 日時：10月30日(月) 9:30～18:00
- 場所：PMI日本支部セミナールーム
- 7PDU、ITC実践力ポイント7時間分

● デザイン思考応用 (2日間)

～新事業創出への変革シナリオ～

- 日時：12月5日(木)・6日(金) 9:30～18:00
- 場所：PMI日本支部セミナールーム
- 14PDU、ITC実践力ポイント14時間分

● PMBOK® 第6版対応セミナー

- 日時：10月19日(土)・20日(日) 9:30～18:00
- 場所：PMI日本支部セミナールーム
- 14PDU、ITC実践力ポイント14時間分

● 全国9都市開催 地域セミナー (無料)

テーマ：PM(プロジェクトマネジメント)実践ワークショップ
神戸市7/27終了／奈良県生駒市8/10終了／仙台市8/24
終了／名古屋市9/14終了／金沢市9/28終了
◆札幌市10/12(土) ◆静岡市10/26(土)
◆広島市11/2(土) ◆福岡市11/30(土)

● デザイン思考実践 (2日間)

～顧客経験 (CX) からの革新商品&サービス開発～

- 日時：11月7日(木)・8日(金) 9:30～18:00
- 場所：PMI日本支部セミナールーム
- 14PDU、ITC実践力ポイント14時間分

● 12月度月例セミナー

- 日時：12月11日(水) 19:00～21:00
- 場所：渋谷クロスタワー24階
- 2PDU、ITC実践力ポイント2時間分

■ PMI日本支部関連イベント

● PMI Japan Festa 2019

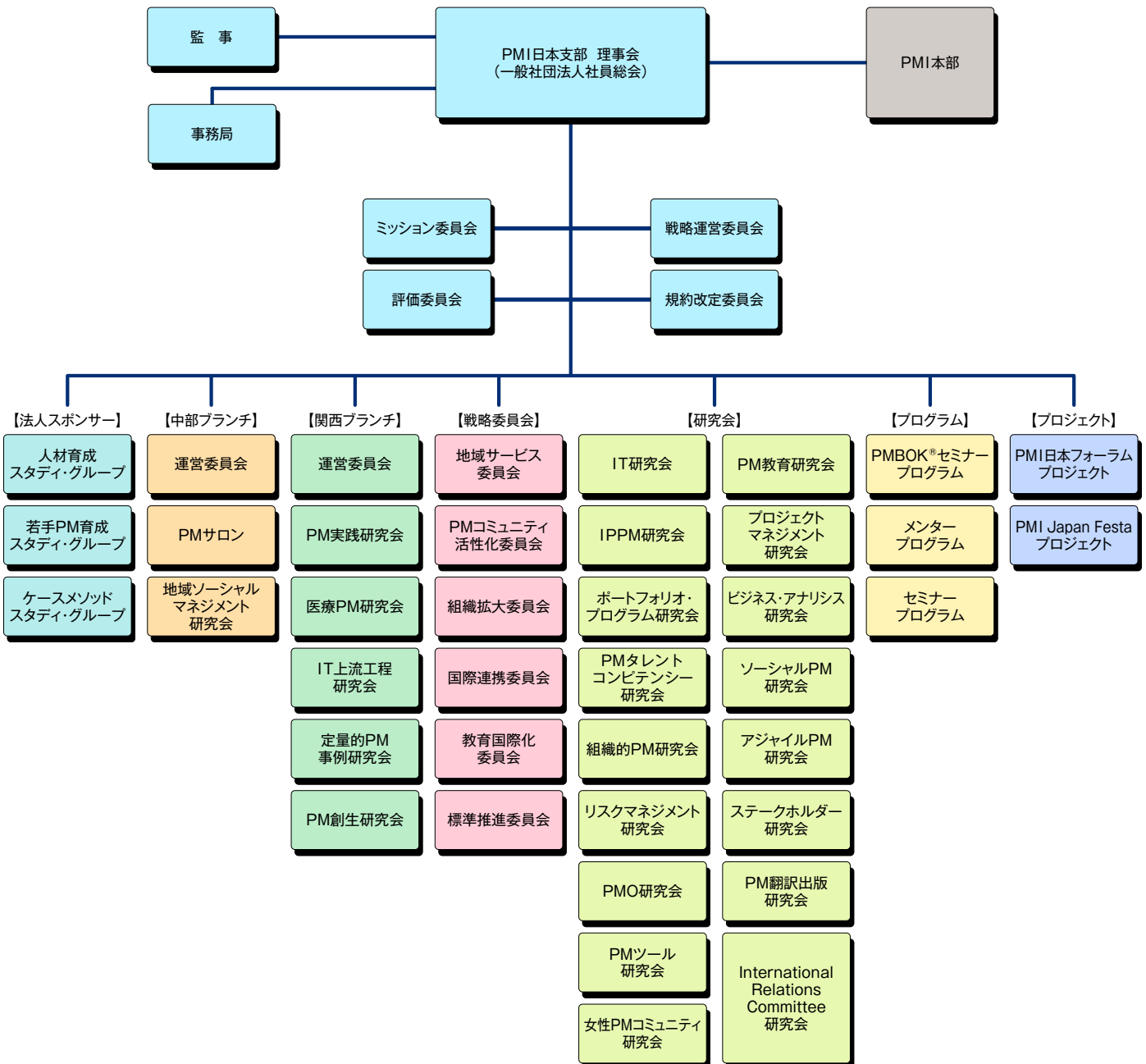
- 日時：2019年11月23日(土)・24日(日)
- 場所：慶應義塾大学日吉キャンパス 協生館
- 10PDU、ITC実践力ポイント10時間分

*なお、イベント、セミナー、コースなどは、諸般の事情により変更または中止される場合があります。
PMI日本支部ホームページで確認をお願いいたします。(https://www.pmi-japan.org/event/)

Fact Database / データベース

PMI日本支部やPMP®資格取得者に関する最新情報をお届けします。

■ 支部活動 (2019年9月現在)



■理事一覧 (2019年6月現在)

会長 ^(※)	: 奥澤 薫 (KOLABO)
副会長 (地域サービス委員会 [※])	: 浦田有佳里 (TIS株式会社)
副会長 ^(※)	: 片江有利 (株式会社システムコストマネジメント)
副会長 ^(※)	: 端山 毅 (株式会社NTTデータ)

※規約改定・評価・ミッション・戦略運営の4委員会を兼務

(以下、五十音順)

理事 (組織拡大委員会)	: 麻生重樹 (日本電気株式会社)
理事 (ミッション委員会)	: 池田修一 (株式会社ポジティブ・ラーニング)
理事 (教育国際化委員会)	: 伊藤 衡 (小山工業高等専門学校 専攻科 非常勤講師)
理事 (教育国際化委員会)	: 井上雅裕 (芝浦工業大学)
理事 (ミッション委員会)	: 岩岡泰夫 (株式会社国際開発センター)
理事 (地域サービス委員会)	: 木南浩司 (株式会社マネジメントソリューションズ)
理事 (組織拡大委員会)	: 斉藤 学 (スカイライト コンサルティング株式会社)
理事 (標準推進委員会)	: 鈴木安而 (PMアソシエイツ株式会社)
理事 (国際連携委員会)	: 武上弥尋 (日本アイ・ビー・エム株式会社)
理事 (標準推進委員会)	: 中嶋秀隆 (プラネット株式会社)
理事 (コミュニティ活性化委員会)	: 福本伸昭 (株式会社JTB情報システム)
理事 (財政担当)	: 三嶋良武 (株式会社三菱総合研究所)
理事 (組織拡大委員会)	: 水井悦子 (EMPower Consulting)
理事 (コミュニティ活性化委員会/戦略運営委員会)	: 森田公至 (日本アイ・ビー・エム株式会社)
理事 (教育国際化委員会)	: 除村健俊 (芝浦工業大学)
理事 (組織拡大委員会)	: 渡辺哲也 (株式会社日立インフォメーションアカデミー)
監事	: 神庭弘年 (神庭PM研究所)
監事	: 平石謙治 (ビー・ティー・ジー・インタナショナル)
監事	: 渡辺善子 (株式会社日本政策金融公庫)
顧問 (地域サービス委員会)	: 木下雅裕 (ニッセイ情報テクノロジー株式会社)
顧問 (国際連携委員会)	: 杉村宗泰 (日本マイクロソフト株式会社)
顧問 (コミュニティ活性化委員会)	: 高橋正憲 (PMプロ有限会社)

■最新の会員・資格者情報 (2019年7月31日現在)

会員数		資格保有者数								
		PMP [®]		PMI-SP [®]	PMI-RMP [®]	PgMP [®]	PMI-ACP [®]	PfMP [®]	PMI-PBA [®]	CAPM [®]
PMI本部	日本支部	世界全体	日本在住	日本在住	日本在住	日本在住	日本在住	日本在住	日本在住	日本在住
575,995人	4,949人	932,720人	37,311人	4人	9人	8人	77人	5人	12人	144人

■行政スポンサー (2019年9月現在)

- 三重県 桑名市
- 滋賀県 大津市

■法人スポンサー 一覧 (111社、順不同、2019年9月現在)

- TIS株式会社
- 日本アイ・ビー・エム株式会社
- 株式会社NSD
- 株式会社インテック
- キヤノンITソリューションズ株式会社
- 日本電気株式会社
- アイアンドエルソフトウェア株式会社
- 株式会社NTTデータ
- プラネット株式会社
- 株式会社建設技術研究所
- 日本ユニカシステムズ株式会社
- 株式会社クレスコ
- ラーニング・ツリー・インターナショナル株式会社
- 日本ビューレット・パッカー株式会社
- 株式会社アイ・ティー・ワン
- 株式会社タリアセンコンサルティング
- TDCソフト株式会社
- 株式会社大塚商会
- 日本プロセス株式会社
- 株式会社NTTデータ関西
- 日本ユニシス株式会社
- Kepner-Tregoe Japan, LLC.
- JBCC株式会社
- パーソルラーニング株式会社
- 日本アイ・ビー・エム・ビズインテック株式会社
- 株式会社アイテック
- 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・フロンティア
- 株式会社日立インフォメーションアカデミー
- 情報技術開発株式会社
- アイシンク株式会社
- 三菱総研DCS株式会社
- ソニーセミコンダクタソリューションズ株式会社
- 東芝テック株式会社
- 三菱スペース・ソフトウェア株式会社
- 株式会社三菱総合研究所
- NTTデータアイ株式会社
- 新日鉄住金ソリューションズ株式会社
- 株式会社日立ソリューションズ
- 日本自動化開発株式会社
- 日揮株式会社
- 株式会社野村総合研究所
- 株式会社アイ・ティ・イノベーション
- NECネクサソリューションズ株式会社
- 株式会社JSOL
- ニッセイ情報テクノロジー株式会社
- 株式会社リコー
- 株式会社システム情報
- 住友電気情報システム株式会社
- 株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・ユニバーシティ
- 株式会社マネジメントソリューションズ
- NDIソリューションズ株式会社
- 株式会社日立製作所
- 株式会社システムインテグレータ
- 日本ビジネスシステムズ株式会社
- コベルコシステム株式会社
- 日本電子計算株式会社
- 富士電機株式会社
- 株式会社日立システムズ
- 株式会社神戸製鋼所
- 日本証券テクノロジー株式会社
- クオリカ株式会社
- 株式会社エクサ
- 株式会社ラック
- 三菱電機株式会社
- TAC株式会社
- 日本情報通信株式会社
- 株式会社日立社会情報サービス
- 株式会社シグマクシス
- 株式会社TRADECREATE
- 株式会社日本ウィルテックソリューション
- システムスクエア株式会社
- 株式会社アイ・ラーニング
- 株式会社トヨタシステムズ
- 東芝インフォメーションシステムズ株式会社
- 株式会社ワコム
- NCS & A株式会社
- 日本システムウエア株式会社
- 日立物流ソフトウェア株式会社
- SCSK株式会社
- 株式会社東レシステムセンター
- ビジネステクノクラフツ株式会社
- 株式会社シティアスコム
- SOMPOシステムズ株式会社
- 株式会社エル・ティー・エス
- 株式会社日立産業制御ソリューションズ
- MS & ADシステムズ株式会社

- 日本クイント株式会社
- リコージャパン株式会社
- 株式会社HS情報システムズ
- 株式会社アジャイルウェア
- ソフトバンク・テクノロジー株式会社
- 株式会社インテージテクノスフィア
- 株式会社ネクストスケープ
- セブンスカイズ株式会社
- 関電システムソリューションズ株式会社
- 伊藤忠テクノソリューションズ株式会社
- 株式会社オーシャン・コンサルティング
- 株式会社リクルートテクノロジーズ
- アクシスインターナショナル株式会社
- 株式会社ネットラーニング
- JFEシステムズ株式会社
- アドソル日進株式会社
- キヤノン株式会社
- 東洋ビジネスエンジニアリング株式会社
- 富士ゼロックス株式会社
- 大日本印刷株式会社
- 株式会社ビジネスコンサルタント
- 株式会社SHIFT
- サイフォーマ株式会社
- 株式会社オプテージ
- 株式会社JTB情報システム

■アカデミック・スポンサー 一覧 (51教育機関、登録順、2019年9月現在)

- 産業技術大学院大学
- 慶應義塾大学 大学院システムデザイン・マネジメント研究科
- サイバー大学
- 芝浦工業大学
- 金沢工業大学
- 九州大学大学院芸術工学府デザインストラテジー専攻
- 広島修道大学経済科学部
- 北海道大学 大学院情報科学研究科
- 山口大学大学院技術経営研究科
- 筑波大学大学院システム情報工学研究科 コンピュータサイエンス専攻
- 早稲田大学 ビジネススクール
- 早稲田大学 理工学術院 基幹理工学部 情報理工学科
- 公立大学法人 広島市立大学 情報科学部
- 国立高等専門学校機構 仙台高等専門学校
- 北海道大学 サステイナビリティ学教育研究センター
- 大阪大学 大学院工学研究科 ビジネスエンジニアリング専攻
- 愛媛大学工学部および大学院理工学研究科工学系
- 国立高等専門学校機構 八戸工業高等専門学校
- 学校法人中部大学 経営情報学部
- 京都光華女子大学
- 鹿児島大学産学連携推進センター
- 中央大学 文学部社会情報学専攻
- 千葉工業大学 社会システム科学部 プロジェクトマネジメント学科
- 京都工芸繊維大学 ものづくり教育研究支援センター
- 東京工科大学大学院 コンピュータサイエンス専攻
- 北海道情報大学
- 山口大学工学部知能情報工学科
- 川崎医療福祉大学医療福祉マネジメント学部 医療秘書学科および大学院医療秘書学専攻
- 青山学院大学 国際マネジメント研究科
- 公立大学法人 公立ほこだて未来大学
- 大阪府立大学 21世紀科学研究機構 産学協同高度人材育成センター
- 慶應義塾大学・理工学部・管理工学科・飯島研究室
- 就実大学 経営学部
- 神戸女子大学 家政学部 家政学科
- 明石工業高等専門学校 建築学科 大塚研究室
- サレジオ工業高等専門学校 一般教育科 物理教育学研究室
- 北陸先端科学技術大学院大学 知識マネジメント領域
- 中京大学 情報センター
- 法政大学専門職大学院イノベーション・マネジメント研究科
- 札幌学院大学
- 国立研究開発法人 理化学研究所 多細胞システム形成研究センター
- 岡山大学 教育研究プロジェクト戦略本部 戦略プログラム支援ユニット (URA)
- 香川大学大学院 地域マネジメント研究科 中村研究室
- 明治大学 経営学部 鈴木研一研究室
- 中京大学 経営学部 齊藤毅研究室
- 独立行政法人国立高等専門学校機構舞鶴工業高等専門学校
- 愛媛大学 教育・学生支援機構学生支援センター 丸山智子研究室
- 東京都市大学 都市生活学部 国際開発プロジェクト研究室
- 東京工科大学 コンピュータサイエンス学部 プロジェクトマネジメント研究室
- 江戸川大学 メディアコミュニケーション学部 情報文化学科
- 地方独立行政法人神戸市民病院機構 神戸市立神戸アイセンター病院 研究センター

Editor's Note / 編集後記

執筆者の皆さまへ。お忙しいところ、ご協力いただきありがとうございました。

- 2019年7月20日・21日に開催した「PMI日本フォーラム2019」はPMI本部創立50周年にあたり、Sunil Prashara 新会長による基調講演のほか、交流会での日本伝統の生け花「草月流」による見事なおもてなしなど、記念すべきイベントとなりました。その概要を総括しました。
- 11月23日・24日に迫った「PMI Japan Festa 2019」の概要を紹介しました。今年は、「未来のPM」として中高大学生の子女をお一人無料で会場に同伴いただけることとしています。また、日本フォーラムと同様、会場にお越しになれない方は、パソコンやタブレットをご用意の上、是非同時中継システムをご利用ください。
- PMI本部のマーケット・リサーチ・チームが毎年1月に全世界の会員を対象に実施しているアンケート調査結果から、2019年版の日本支部に関わる部分をご紹介します。

ニューズレター編集担当から読者の皆様へお願い

皆さまからの書評、論評、トピックス、セミナー受講レポート、プロジェクト体験記、PMP認定試験受験体験記などを募集しています。PMI日本支部事務局宛てにお送りください。

東京2020オリンピック・パラリンピックまで1年を切った今、日本では「バレーボール ワールドカップ2019女子大会」や「ラグビーワールドカップ2019」など国際スポーツ・イベントが開催中で、大盛り上がりを見せています。これらチームづくりのプロジェクトとは、どれほど壮大なものかと思いを馳せて観戦しています。

PMI日本支部ニューズレター Vol.80 2019年9月発行

編集・発行：PMI日本支部 事務局

〒103-0008 東京都中央区日本橋中洲3-15 センタービル3階

TEL：03-5847-7301 FAX：03-3664-9833

E-mail：info@pmi-japan.org

ホームページ：https://www.pmi-japan.org/

(非売品)